

2会場で協議会の活動を紹介

桔梗が丘ほっとまちフェスタ

ききょう健康まつりも同時開催



【桔梗が丘自治連合協議会活動紹介】

6部会（健康推進部会、住民交流部会、教育文化部会、生活安全部会、快適環境部会、地域福祉部会）とプロジェクト事業部（ほっとまち茶房、子どもたちと地域の絆づくり、みどり環境整備保全、住居表示設置、ききょう農楽園、お助けセンターの各事業）の活動を写真のパネルで紹介。お助けセンターが高齢者からの質問が目立った



2016年12月(平成28年)

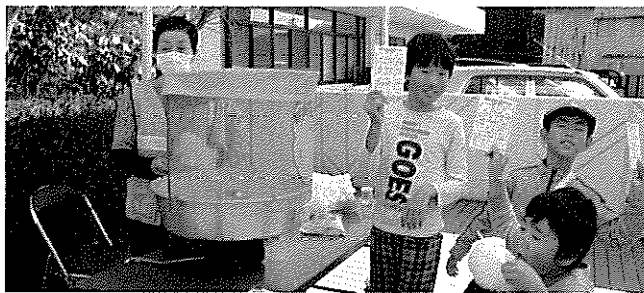
発行 桔梗が丘自治連合協議会
連絡先 桔梗が丘市民センター内
TEL 65-1206
FAX 65-1206
EX-ル kikyou-ko@emachi-nabari.jp
5,704世帯・13,897人
(2016年11月1日現在)

同協議会は平成21年11月に設立以来6事業部、3委員会、ほっとまちプロジェクト事業部、桔梗が丘市民センターの組織で「まちづくり」を推進してきた。さらなる発展が期待されていて活動に参加したいが内容を知らないのでの要望に応え、初のフェスタの開催に至った。またこの時期に開催していた「ききょう健康まつり第12回」も同時に開催され来場した多数の住民を喜ばせた。

開催の内容は次の通り。



【桔梗の森公園で植樹】
公園内の10箇所に「カツラ」などの木を、キキョウの苗120本を植樹。豚汁100食がふるまわれた

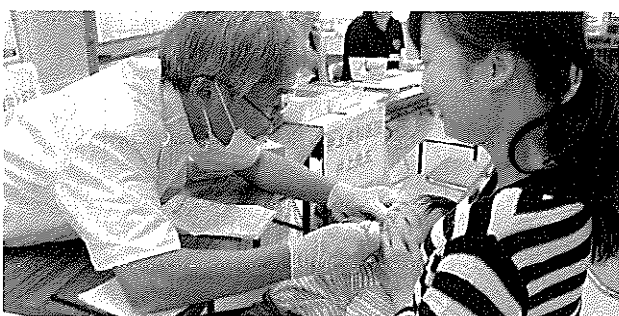


【スタンプラリー】
市民センターと桔梗の森公園の2会場に設けられた9箇所のステーションでスタンプを集めて商品を得た

【桔梗が丘市民センター会場】
桔梗が丘自治連合協議会・活動紹介、栄養たっぷりビンゴ大会、スタンプラリーで商品ゲット、石焼き芋・綿菓子ふるまい、ききょう農楽園・秋の収穫祭、お助けセンター外 出支援公用車の愛称募集、子ども遊びひろば、お助けセンター相談と受付窓口、ほっとまち茶房「歌声喫茶」
【桔梗の森公園会場】
みんなでみどりを作りましょう・植樹祭と豚汁のふるまい。
【第12回ききょう健康まつり】
骨密度測定、高齢度チェック、歯医者さんの歯チェック、桔梗が丘まちな保健室・研修医



【子どもの遊び広場】
糸電話や万華鏡づくり、ミニディスクで快速のこまづくり、食材魚のチリメンの中から海の生きものを捜すなどで楽しんだ



【ききょう健康まつり・歯医者さんの歯チェック】
どれどれ健康な歯かな？

による健康相談、メタボチェック、スクウェアステップ体験コーナー、健康リズム体操、名張バリバリ体操、リフレッシユコーナー。

海を渡るチョウの観賞会

マーキングで移動先を知る

桔梗が丘市民センターの教室

子どもたちの科学や自然の創造力を高める学習教室が、桔梗が丘市民センター主催で続いている。教室の名前を「サイエンスメイト（科学の仲間）・スカラベ（創造）」と名づけていて、9月30日に天体観測で星の世界に酔いしれた。10月10日には海を渡る蝶（ちょう）で人気の「アサギマダラ」の観賞に、津市・太郎生



アサギマダラのマーキング

のタロウドリームに参加者16人がバスで出かけた。車中ではアサギマダラの生態の説明、太郎生集会所では名張市と太郎生での活動の紹介があり知識を詰め込んで捕獲に挑んだ。タロウドームでは休耕地にアサギマダラが好む「フジバカマ」の花を育て観賞週間を開催している。

アサギマダラが羽を広げると大きさが10センチとアゲハチョウくらい大きさ。羽に淡い「浅葱色（あさぎいろ）、薄い水色に近い色」のまだら模様があることからこの名が付けられた。ふわりふわりと優雅に舞うように飛ぶ愛らしさがたまらないと愛好家はいう。

社会福祉の発展に功績

社会福祉法人・名張市福祉協議会が11月13日アドバンスコープADSホールで「第46回名張市社会福祉大会」を開催し、社会福祉の発展に功績があった団体・個人に顕彰を行った。桔梗が丘の関係は次の皆さん。（敬称略）

【名張市長表彰】Ⅱ民生・児童委員功労者（多年にわたり民生・児童委員として職務に精励し功績が顕著）。丹羽淳子（2番町）、原田啓子（7番町）。【名張市社会福祉協議会会長表彰】Ⅱボランティア功労（多年にわたり社会福祉に関するボランティア活動で社会福祉



マーキング受付



大きなタモで捕獲

このチョウの最大の魅力は、捕獲したチョウの羽に、見つけた日（写真の10/26）見つけた場所（同GON）見つけた人の名前（同MO）をマーキングして飛び立たせると、次に採集した人から到着の連絡が入るといふシステム。名張を飛び立って10日後に911kmも離れた鹿児島県喜界島（キ

の増進に貢献）。【給食ボランティアグループ・友一友における配食・見守り活動】Ⅱ稲垣香代子（2番町）、寺田知（同）、長谷川恵子（同）、北村三津子（4番町）、佐藤摩利子（5番町）、鈴木洋子（同）、長谷川洵子（同）、富村まり子（8番町）、森澤園子（同）。

カイジマ）からの連絡を受けた記録があるという。

今年も元気で交流

第15回グループホーム

背負った障害に負けず社会生活の自立を目指して、専門家の支援を受けながら頑張っているグループホームの人たちと、民生・児童委員との交流会が11月6日に桔梗が丘市民センターで第15回が開催された。

今回は演芸にマジックを充て会場の雰囲気を一変。69人が楽しい時間を過ごした。



マジックを見入る人たち

「桔梗が丘地区内の環境美化及び保全活動」Ⅱ桔梗が丘自治連合協議会・快適環境部会「桔梗が丘地域内の子育て支援活動」Ⅱききょうなかよし広場（4番町）。【同会長感謝】「桔梗が丘地域内の防犯・防災活動」吉野孝司（4番町）。

草津市玉川学区

まちづくり協議会が来訪

滋賀県草津市玉川学区まちづくり協議会と草津市職員の一団28人が9月30日、桔梗が丘自治連合協議会に来訪した。同地区は人口約1万1千人、約5千6百世帯。地域まちづくり計画に取り組んでいて、来年度から「指定管理制度」の導入を予定している。桔梗が丘自治連合協議会では同制度をすでに施行していて、実績も重ねていることから導入についての研修をと訪れた。

短信

7番町第2区で防災学習会
11月26日8番町集会所で名張市・出前トークを招いて第1回を開催した。地域の表情に即した具体的な防災マニアル体制を構築するための勉強会。3回シリーズで平成29年の予定は次のとおり。
第2回 1月21日（土）
第3回 3月18日（土）
4番町で街路樹剪定
10月19日、区内のバス通りにある玉つげの剪定を、役員と有志で実施。これまでの一人のボランティアを引き継いで続ける計画。